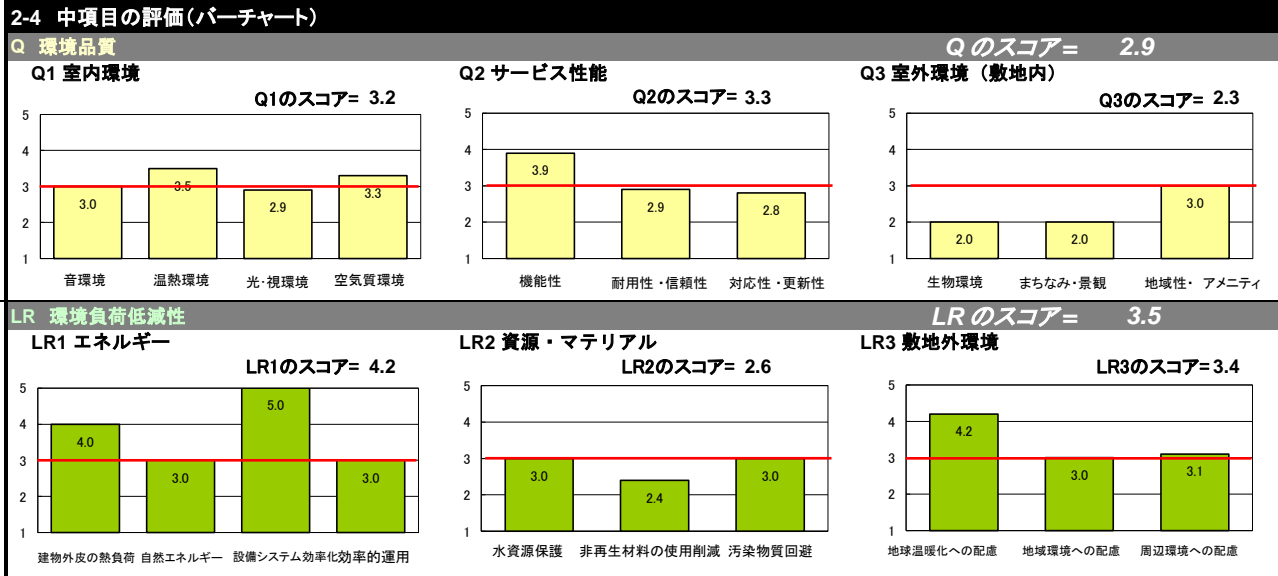
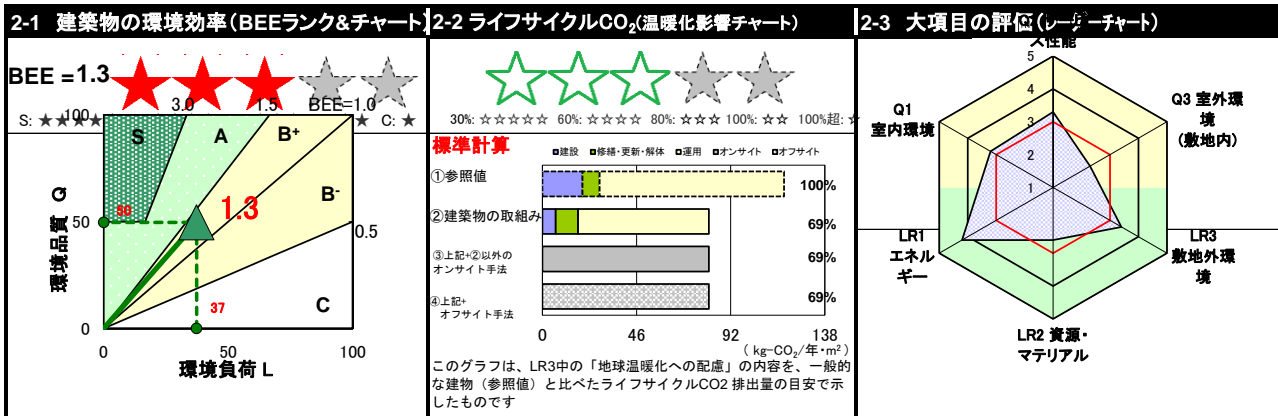


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)クリオ鵜沼海岸新築工事	階数	地上6階
建設地	藤沢市鵜沼海岸3丁目5351-1、5351-5	構造	RC造
用途地域	第1種低層住居専用地域、近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	78人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年1月 予定	評価の実施日	2018年7月10日
敷地面積	1,363㎡	作成者	レイズデザイナー級建築士事務所
建築面積	760㎡	確認日	
延床面積	2,448㎡	確認者	

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください



3 設計上の配慮事項

総合	その他	
本物件は鵜沼海岸駅と相模湾の間に位置しており、周囲には戸建住宅や低層マンションが建ち並んでいる。緑地を豊富に設けて生物環境の保全に配慮している。		
Q1 室内環境 ・ 全般的にF☆☆☆☆の建材を採用し空気質環境に配慮する ・ 断熱等級4を確保し、建物の外皮性能に配慮する	Q2 サービス性能 ・ 耐久性のある配管材を採用し、建物の耐久性に配慮する	Q3 室外環境(敷地内)
LR1 エネルギー ・ LED照明設備、潜熱回収型給湯器を採用し、省エネルギーに配慮している。	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境 ・ 広告照明を行っていない

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される